



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年1月26日

上場会社名 株式会社三社電機製作所 上場取引所 東  
 コード番号 6882 URL http://www.sansha.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 四方 邦夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部部长 (氏名) 丸山 博之 TEL 06-6321-0321  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	17,666	31.0	1,075	—	1,104	—	811	—
29年3月期第3四半期	13,488	△16.8	△216	—	△203	—	△204	—

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 933百万円 (—%) 29年3月期第3四半期 △430百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	56.02	—
29年3月期第3四半期	△14.09	—

(注) 平成29年3月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、平成29年3月期第3四半期連結財務諸表について、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	26,886	19,008	70.7	1,311.54
29年3月期	25,725	18,248	70.9	1,259.14

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 19,008百万円 29年3月期 18,248百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
30年3月期	—	7.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。(「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」欄参照)

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	19.6	1,200	438.6	1,250	473.8	950	652.3	65.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 社（社名）－、除外 社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	14,950,000株	29年3月期	14,950,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	457,099株	29年3月期	457,099株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	14,492,901株	29年3月期3Q	14,492,901株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な予想数値と異なる場合があります。

(2) 平成30年3月期の期末配当予想については、現時点では未定のため開示しておりません。配当予想を決定しましたら速やかに開示します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(企業結合等関係)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済状況は、海外は北米、欧州、アジアともに総じて安定的な成長軌道で推移し、国内におきましても企業収益の改善が進むなか、民間設備投資は外需に加え、内需の伸びが顕著になってきております。このような状況のなか、当社の第3四半期連結累計期間の業績につきましては、半導体事業、電源機器事業ともに堅調に推移し、売上高は176億6千6百万円(前年同期比31.0%増加)となりました。利益については増収による影響が最も大きく、営業利益は10億7千5百万円(前年同期間は営業損失2億1千6百万円)、経常利益は11億4百万円(前年同期間は経常損失2億3百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億1千1百万円(前年同期間は親会社株主に帰属する四半期純損失2億4百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (a) 半導体事業

当事業におきましては、パワーモジュールでは商用エアコン向け、FA機器向けをはじめ、多岐に亘る用途向けで堅調に推移しました。加えて、パワー半導体市場の活況に伴いウエハ・チップの売上も伸びました。これらの結果、当事業の売上高は51億5千1百万円(前年同期比23.6%増加)、セグメント利益は4億8千2百万円(前年同期間は4千4百万円の損失)となりました。

#### (b) 電源機器事業

当事業におきましては、太陽光パワーコンディショナの売上が減収要因となっておりますが、一方、リチウムイオン電池の需要増加を背景にその素材となる銅箔やアルミニウムなどの生成用電源や加工用電源の受注が急増し売上に大きく寄与しました。また、当社の得意とする電子部品向けや各種プリント配線板向けなどの金属表面処理用電源も売上が堅調に推移しました。さらに前期の11月より事業を開始した当社子会社「三社電機イースタン」の小型の各種組込電源の売上・利益が今期は期初より上乗せされたこともあり、当事業の売上高は125億1千5百万円(前年同期比34.3%増加)、セグメント利益は5億9千3百万円(前年同期間は1億7千2百万円の損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ11億6千万円増加し、268億8千6百万円となりました。これは主に現金及び預金が12億4千5百万円増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ4億円増加し、78億7千8百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が7億1千4百万円、未払法人税等が1億2百万円増加したものの、短期借入金で5億円減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億5千9百万円増加し、190億8百万円となりました。これは、利益剰余金が6億3千7百万円増加したことによるものであり、この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は70.7%と前連結会計年度末に比べ0.2ポイント減少いたしました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今期の連結業績予想につきましては、平成29年10月27日に公表いたしました平成30年3月期の連結業績予想の数値を変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,966	6,211
受取手形及び売掛金	7,602	7,248
商品及び製品	2,410	2,672
仕掛品	824	944
原材料及び貯蔵品	1,431	1,678
繰延税金資産	370	366
その他	409	528
貸倒引当金	△12	△14
流動資産合計	18,003	19,636
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,978	2,799
機械装置及び運搬具(純額)	862	772
土地	2,139	2,139
建設仮勘定	122	66
その他(純額)	233	192
有形固定資産合計	6,336	5,971
無形固定資産		
のれん	397	241
その他	409	369
無形固定資産合計	806	610
投資その他の資産		
投資有価証券	146	181
繰延税金資産	343	388
その他	94	101
貸倒引当金	△3	△4
投資その他の資産合計	579	667
固定資産合計	7,722	7,249
資産合計	25,725	26,886

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,136	3,851
短期借入金	1,150	650
未払金	708	707
未払費用	672	762
未払法人税等	123	226
賞与引当金	368	287
製品保証引当金	29	75
その他	336	455
流動負債合計	6,526	7,015
固定負債		
未払役員退職慰労金	388	388
退職給付に係る負債	528	448
その他	33	25
固定負債合計	950	862
負債合計	7,477	7,878
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,774	2,774
資本剰余金	2,698	2,698
利益剰余金	13,103	13,741
自己株式	△367	△367
株主資本合計	18,208	18,846
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48	74
為替換算調整勘定	317	352
退職給付に係る調整累計額	△326	△265
その他の包括利益累計額合計	39	161
純資産合計	18,248	19,008
負債純資産合計	25,725	26,886

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	13,488	17,666
売上原価	10,644	13,181
売上総利益	2,843	4,484
販売費及び一般管理費	3,060	3,408
営業利益又は営業損失(△)	△216	1,075
営業外収益		
受取利息	3	6
受取配当金	9	4
受取賃貸料	9	12
為替差益	49	11
その他	11	13
営業外収益合計	83	47
営業外費用		
支払利息	9	5
支払手数料	0	6
デリバティブ評価損	58	4
その他	1	2
営業外費用合計	70	18
経常利益又は経常損失(△)	△203	1,104
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産廃棄損	0	1
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△204	1,103
法人税、住民税及び事業税	95	268
法人税等調整額	△95	22
法人税等合計	0	291
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△204	811
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△204	811

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△204	811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	25
為替換算調整勘定	△331	35
退職給付に係る調整額	86	60
その他の包括利益合計	△226	121
四半期包括利益	△430	933
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△430	933
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,166	9,322	13,488	—	13,488
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,166	9,322	13,488	—	13,488
セグメント損失(△)	△44	△172	△216	—	△216

(注) 1. セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、「注記事項(企業結合等関係)」に記載の暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額により開示しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

前第3四半期連結会計期間に実施した当社連結子会社 株式会社三社電機イースタンの、吸収分割の方法による株式会社イースタンのパワーシステム事業に係る権利義務の承継について、取得原価の配分が完了していなかったため、のれんの金額は暫定的に算出された金額でありましたが、前連結会計年度末に取得原価の配分が完了し、暫定的な会計処理が確定したため、のれんの金額が暫定的に算出した127百万円から433百万円に変動しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,151	12,515	17,666	—	17,666
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,151	12,515	17,666	—	17,666
セグメント利益	482	593	1,075	—	1,075

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し

平成28年10月31日に行われた、当社連結子会社 株式会社三社電機イースタンの、吸収分割の方法による株式会社イースタンのパワーシステム事業に係る権利義務の承継について、前第3四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しております。

この、暫定的な会計処理の確定に伴い、当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映された後の数値を記載しております。

この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書は、営業損失、経常損失、税金等調整前四半期純損失が20百万円、四半期純損失、親会社株主に帰属する四半期純損失が15百万円それぞれ増加しております。